



Microsoft社のサポート診断ツール更新プログラムの公開について

「サイバーセキュリティ通信vol.3」でもお知らせしていたMicrosoft社のサポート診断ツールのぜい弱性について、修正のためのセキュリティ更新プログラムが公開されました。

サポート診断ツールについてはWindowsに標準搭載されている機能であり、この機能を悪用されると、不正プログラムのインストール、内部データの閲覧・変更・削除、アカウントの新規作成などを行われる危険があります。

至急、セキュリティ更新プログラムの適用を行ってください。



< サポート診断ツールのぜい弱性について >

リモートからの攻撃で任意のコードが実行されるなどのおそれがあります。

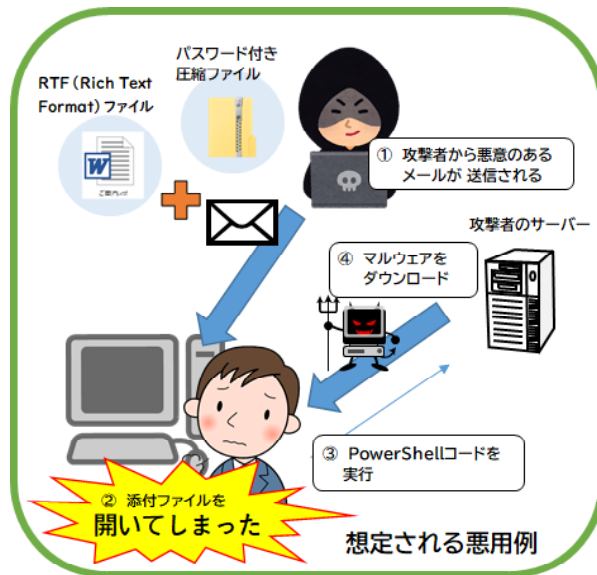
保護ビューが無効になっている場合や、保護ビューが効かない

「パスワード付き圧縮ファイル内から解凍されたofficeファイル」

「RTF(Rich Text Format)ファイル」

について、**ファイルを開くと即座に攻撃を受けてしまう**可能性があります。

このぜい弱性は、**マクロを無効化していても影響を受けます。**



<参考> マイクロソフト株式会社 2022年6月のセキュリティ更新プログラム(月例)

<https://msrc-blog.microsoft.com/2022/06/14/202206-security-updates/>

長崎県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
095-820-0110 (3451・3452)
メールで e103107@police.pref.nagasaki.jp

サイバー犯罪対策課
公式LINEアカウントで
情報配信中!

@387ojopi

